

偏愛？それとも博愛？

○○ちゃんはズルい！」子どもと関わっていると非常によく聞くことばですね。大人であれば腹に飲み込んでしまえるくらいのちょっとした不公平も見逃さないのが子どもの目線。ですから教会学校などでもできる限り公平を期して取り組んでいます。手元が狂って均等にケーキを配分することが出来ないこともあったり、、、なかなか大変です。そんな時は「いかなる科学の力を借りても、、、人間はけっして不平なしに、財産や権利を分配することは出来ません」といったロシアの文豪のことばを思い起こすことにしています。確かに人間世界における博愛は高邁ではあるが実現しない理想のようにも思えます。では神の愛はどうでしょうか？神の愛もやはりある種の「偏愛」なのでしょうか？それとも神は分け隔てなく愛してくださるのでしょうか？今回は有名な「放蕩息子」の話から考えてみたいと思います。皆様の来会を歓迎いたします。

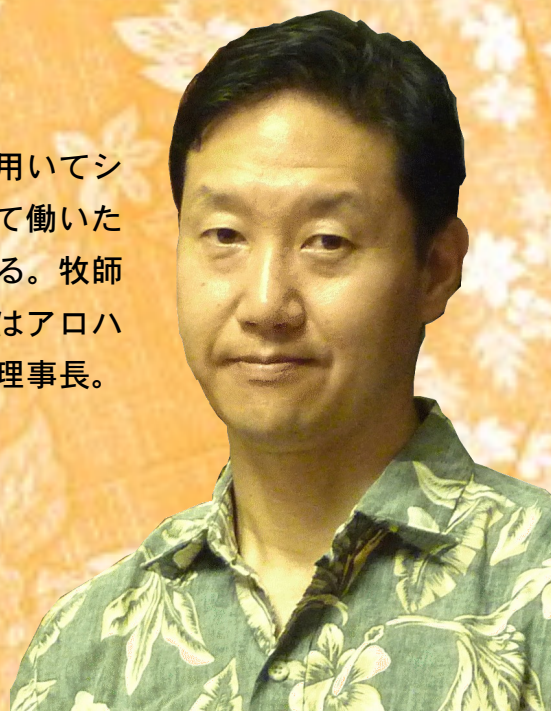
ベテルキリスト教会牧師 大坂太郎

講師紹介：

大坂太郎 牧師

1968年北海道生まれ。大学で学んだ中国語を用いてシンガポールで神学を学ぶ。神学校の講師として働いた後、2010年からベテルキリスト教会に赴任する。牧師としての働きの他、神学校で教鞭をとる。夏はアロハが制服代わり。現在福音主義神学会東部部会理事長。

(福) 同仁学院理事。FBもやっています！



*大坂牧師の説教はインターネットの福音放送、CGNTV、みことばに聞く（埼玉版）で視聴できます。詳しくはウェブで！

7/16 (日)

10:30 - 正午まで

ベテルキリスト教会にて



共に生き、ために生きる

日本アッセンブリーズ・オブ・ゴッド教団

ベテルキリスト教会

Tel 042(985)5444

Webサイト ag-bethel.com

高麗川駅西口徒歩3分、「あいの実」となり

ベテルキリスト教会

検索